

こうみえて、イライラしています。

牛はとても繊細な生き物です。

ちょっとしたことでストレスを感じます。

でもそのストレスを顔に出すことも、

声に出すこともできません。

ではどこに出すのか？

ミルクに出してしまうのです。

ストレスの多い環境で育つと

牛乳の量は減り、成分のバランスも悪くなります。

そこで酪農家は、牛がリラックスできるように、

365日牛のリズムに合わせて暮らしています。

朝4時半に起きて、食事も掃除も休憩も、

すべて牛が優先の毎日。

ちよつと夫婦喧嘩をするだけでも

翌日の乳量が減ってしまうので、

つねに家庭円満を心がけているという

酪農家もいるぐらいです。

え？

酪農家はいつリラックスするのかって？

それは「おいしい」という、

あなたからの言葉が聞けたときかもしれません。



100%国産

牛乳に
相談だ。

gyunyu.com